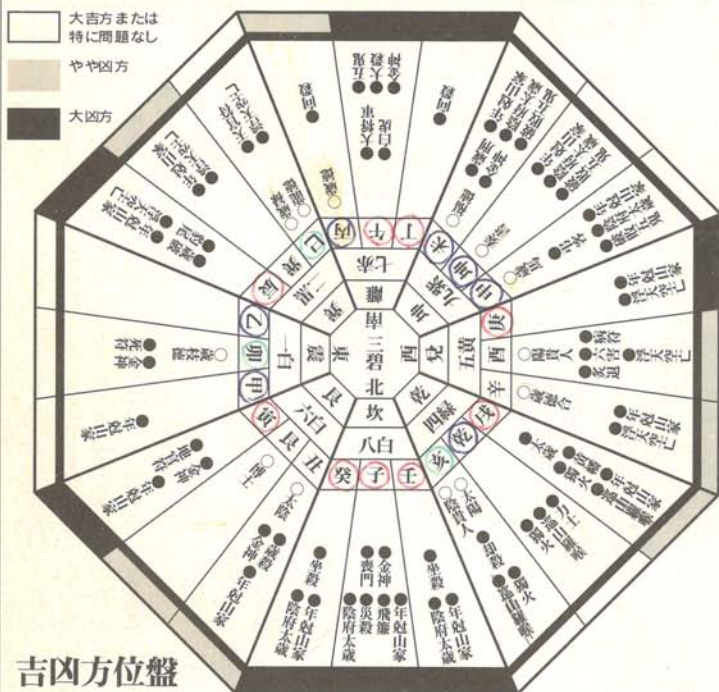


# 年の吉方・凶方



### 吉凶方位盤

※方位盤は子(北=磁北)が下になるので注意。

○=吉神  
●=凶神

東方は歳枝徳が臨む卯方、東南は歳緑・龍徳が臨む巳方、西北は太陽・陰貴人が臨む亥方に限りますから、注意が肝心です。

丙戌年は手放して喜べる大吉方がないだけに土地の購入や新築、増改築、補修するのに神絲を使うことになりす。

西北は戌方に太歳が臨み、不動にすべき方位であるのに加え、亥方に太陽・陰貴人が臨むのに劫殺と回座しています。西は五黄が占め、辛方に歳徳合、西方に陽貴人が臨み凶意を緩和しています。

西北の亥方から東北の丑方まで年三殺(劫殺・災殺・歳殺)と坐殺が75度の範囲に殺気を及ぼしています。もちろん亥方と丑方に吉神が回座し凶意を緩和しているとはいえ、吉凶相半ばの様相であります。

最大吉星の歳徳も南の丙方に臨むとはいえ、向殺が回座しているのもそうです。したがって今年の吉方は東・西南・西北(戌方を除く)・東南(辰方を除く)になります。

丙戌年は手放して喜べる大吉方がないだけに土地の購入や新築、増改築、補修するのに神絲を使うことになりす。

西北は戌方に太歳が臨み、不動にすべき方位であるのに加え、亥方に太陽・陰貴人が臨むのに劫殺と回座しています。西は五黄が占め、辛方に歳徳合、西方に陽貴人が臨み凶意を緩和しています。

西北の亥方から東北の丑方まで年三殺(劫殺・災殺・歳殺)と坐殺が75度の範囲に殺気を及ぼしています。もちろん亥方と丑方に吉神が回座し凶意を緩和しているとはいえ、吉凶相半ばの様相であります。

最大吉星の歳徳も南の丙方に臨むとはいえ、向殺が回座しているのもそうです。したがって今年の吉方は東・西南・西北(戌方を除く)・東南(辰方を除く)になります。

2006

# 丙戌年吉凶方位

●九星は新暦2006年1月5日20時47分(小寒)〜翌年2007年1月6日(小寒)が「三碧」、壬支・吉凶方位は新暦2006年2月4日8時27分(立春)〜翌年2007年2月4日(立春)が「丙戌」になります。